

## 米沢品質AWARD

### 家族で紡ぐ、米沢の音

#### 申請者情報

区分 : 団体  
運動体名 : 民謡一家  
所在地 : 米沢市桜木町3-48  
代表者 : 佐藤 仁一  
ブランド責任者 : 佐藤 仁一  
担当者 : 佐藤 仁一  
連絡先電話番号 : 080-1828-0636  
メールアドレス : uesugitaiko@yahoo.co.jp  
発信情報 : <http://minka-yonezawa.net>

#### AWARD申請内容

審査状況：二次審査中

種別：サービス

#### ❖ 受賞を目指す產品やサービスの名称

家族で紡ぐ、米沢の音



上杉太鼓

## ❖ 申請する商品やサービス等の概要

和太鼓を中心に、民謡や三味線などを織り交ぜた演奏、舞台を家族でしています。昭和23年に佐藤幸吉郎（初代代表）・みちゑの夫婦デュエットから始まり、子供たちも参加して家族ぐるみとなりました。米沢・山形・全国の民謡、米沢のお祭りに携わった最初の曲「上杉太鼓」を中心としたレパートリーで全国各地を回りました。それから、3世代にわたり民謡・和太鼓などの民謡一家が築いてきた伝統を守り受け継ぎ、後世へ伝えております。

米沢四季のまつり、各種イベント、慰問活動、公演、和太鼓・民謡・三味線教室など活動内容は多岐に渡ります。活動実績として、矯正施設慰問での法務大臣賞を3度、米沢観光キャンペーン活動、大河ドラマ「天地人」バックサウンド、75周年自主公演、テレビ・ラジオ出演などがあります。

## ❖ 挑戦と創造のストーリー

75年前に「米沢盆唄」を広めるために始まり、民謡を中心に活動していました。（初代の頃）そこから民謡が少し下火になったこともあり、和太鼓を取り入れました。（2代目の頃）和太鼓を取り入れた頃から米沢のお祭りにも深く関わるようになりました。そして現在（3代目）では郷土芸能の枠に捉われず、創作太鼓の作曲や津軽三味線への挑戦。多ジャンル（武将隊、バンド、書道家など）の団体、演奏家などとのコラボレーションをしています。また、沢山の方に演奏・舞台を観て頂くため年に1度の自主公演を企画し、開催しています。

また今後の大きな目標として、これまでの経験を活かして定期公演・太鼓体験などができる芝居

小屋や交流施設のようなものを作り、我が家だからこそできる観光スポットを作っていくたいです。その中に米沢の四季のまつりを紹介する場所も設けて、まつりを宣伝していくたいと考えています。

## ❖ 商品やサービス等の品質の高める工夫

「行く先々の水にあわねば」をモットーに、その時代や場面に合った演奏や作曲をし、お客様が笑顔になれる舞台、唄や太鼓の音を聞いて感動して頂く演奏を常に心がけて日々鍛錬しています。

イベント開幕では迫力ある太鼓演奏で開幕を飾ったり、懇親会などの場面では手拍子で盛り上がる民謡を取り入れたりなど、いくつかのパターンを用意して様々な場面に応じて対応できるようにしている。

## ❖ 商品やサービス等の独自性・価値

他団体や演奏家と大きく違うところが2つあります。まずは1つ目は家族でやっているところです。家族だからこそできる息の合った演奏とアットホーム感があり暖かい雰囲気のある紹介・MCです。演目の変更やアンコールなど急に対応しなくてはいけない場合でも家族で長年活動しているので、これをやろうと決めたらすぐに動いて実行しています。また、演目の間のMCや家族紹介では、正に家で話をしているトーンのまま舞台で話すので会場の空気を暖かくし、楽しい舞台となります。米沢弁で話すMCもとても人気があります。

そして2つ目は、和太鼓演奏と民謡・三味線演奏を同じステージでできる幅広い演奏です。迫力のある和太鼓演奏、賑やかな民謡など、全国的にみても本格的にここまで幅広く家族でしている団体や演奏家は聞いたことがありません。

見応えのある演奏と暖かくアットホームな紹介・MCがあることで、民謡一家独自の舞台を実現しています。

## ❖ 商品やサービス等に対する評価

演奏・舞台終了後やSNSやメールなどで様々な感想を頂きます。「すごい」「感動した」などお褒めの言葉を頂いてます。また、何度も観に来て頂くファンの方が多くおり、幅広く具体的な感想を頂いてます。「和太鼓の演奏が迫力あっていい」「民謡の唄がいい」「笛や三味線の音色が好き」「母ちゃんのMCが最高」など

## ❖ 情報発信の手段

ホームページ、SNS（Facebook、Instagram）、チラシやポスター（公演、教室など）

## ❖ 評価を活かす仕組みや体制

お客様の評価や反応が厳しい場合、どこが悪くて、ここを改善すれば良いかを家族で話し合い次に活かしている。また、新曲や新たな構成を舞台でする場合には、事前に家族の前で発表して意見を聞くのと、ビデオで撮影して自分が納得するものかどうかの確認をしたうえで、舞台で披露しています。

## ❖ 今後の計画

これからも継続的に、まつりやイベントなどに携わっていきながら地元貢献を継続していく。県外や海外での公演やイベント出演なども増やしていきたいです。我々が築いてきた郷土芸能を教室や出前授業・演奏（学校など）で若い世代に伝えていきたいと考えています。

## ❖ 米沢への貢献

これまで以上に、米沢四季のまつりやイベントなどで米沢の魅力を伝えていきます。また、県外や海外のファンを増やしていき、米沢の観光に一役かっていきたいと考えています。また、米沢のお祭りでは、さらにより良くしていくために先頭に立っていろんな意見などを出しながら、さらなる発展を目指して活躍していきたいです。

## ❖ 現在取り組んでいるSDGsの取り組み＜参考＞



## ❖ 商品やサービスの画像



新調2I 祭の朝



鼓武音曲（武将隊とのコラボ）



民謡

種別 サービス

### 調査員評価集計結果

#### 問1. 秀でた「挑戦と創造」のバックグランドを感じる

そう思う 4

どちらとも言えない 0

そう思わない 0

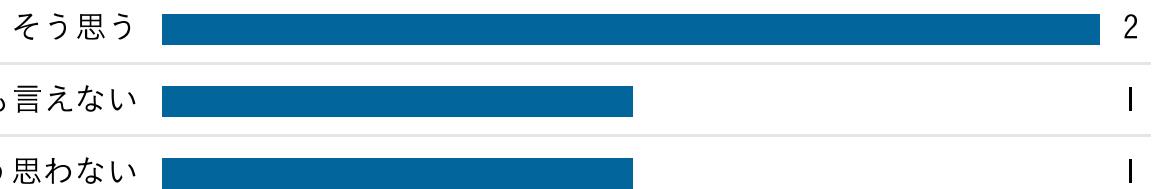
#### 問2. 「優れた品質」や「他にはない価値」を感じる

そう思う 4

どちらとも言えない 0

そう思わない 0

### 問3. 販売・広告活動等優れた取り組みをしている



### 問4. 米沢を代表し、米沢ブランドを高める事に貢献しそう



### 問5. これからも更なる進化が期待できる



評価 (4.33 / 3)

### 3 コメントを残す

コメントを書く.....

3

▲ 新しい順 ▲ 古い順

しゃちよう



評価：



米沢のまつりと言えば民謡一家の太鼓と言ってもらえるような圧倒的な認知度がすばらしいと思います。また、太鼓や民謡についての習い事にも取り組んでおり、子どもたちにも民謡や太鼓の楽しさを引き継いでいこうとする持続可能性も感じられます。SNS等での発信も取り組んでおられますぐ、そのほとんどがやった後の事後報告なので、事前告知やりアルタイムな発信にも取り組んでもらえればさらにブランド価値が高まると思いますので、これからもがんばってください！

 [返信](#)

[編集](#)

① 2ヶ月前

りさぶろう



評価：



米沢の四季のまつり等における活動だけでなく全国各地でのイベント参加や講演活動は、地元お祭りの盛り上げとともに、米沢の認知度アップへの貢献は大変素晴らしいものです。

古来、その地域の独自性から生まれた民謡、そして昔から日本で演奏してきた和楽器は、若い方にはなかなか耳にする、また接する機会がないのですが、民謡一家が活動（公演や教室）しているお陰で、米沢では日常的なものとなっており、米沢が誇る財産となっています。

また、様々なジャンルのアーティスト等とのコラボ活動にも挑戦しており、その活動は年々進化し、民謡や太鼓の新たな可能性を感じます。

 [返信](#)

[編集](#)

① 1ヶ月前

AWARD



評価：



東北の郷土芸能が復活しつつありますが、他の地域のグループと連携して東北ブランドを推進することは何としていますか？米沢が東北の郷土芸能の入口など。

また、オンラインで音楽が聴こえる取り組みはしていますか？

 [返信](#)

[編集](#)

① 29日前

## 米沢市産業部米沢ブランド戦略課

〒992-8501 山形県米沢市金池五丁目2番25号  
TEL：0238-22-5111（代表）  
FAX：0238-24-4541  
Email：[brand@city.yonezawa.yamagata.jp](mailto:brand@city.yonezawa.yamagata.jp)

Copyright © City of Yonezawa All Rights Reserved.